

○水生生物モニタリング調査結果一覧（猪苗代湖（北岸）Ⅰ・猪苗代湖（南岸）Ⅱ）

＜猪苗代湖(北岸)Ⅰ・猪苗代湖(南岸)Ⅱ 水質底質採取項目＞

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
調査地点	水質	底質	水質（Cs）	水質（Sr）	底質（Cs）	底質（Sr）
Ⅱ－1	○	○	○	○	○	○

＜猪苗代湖(北岸)Ⅰ・猪苗代湖(南岸)Ⅱ 現場測定項目＞

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
調査地点	緯度	経度	日	時刻（水）	時刻（泥）	水温（℃）	泥温（℃）	性状	色相	混入物	全水深（m）	透明度(m)
Ⅱ－1（表層）	37.4203°	140.1008°	R5.8.23	10:03	10:35	27.7	27.4	砂	7.5Y6/2	セキショウモ、シジミ	3.4	>3.4
Ⅱ－1（下層）				10:05		27.4						

＜猪苗代湖(北岸)Ⅰ・猪苗代湖(南岸)Ⅱ 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD	COD	DO	電気伝導率	塩分	TOC	SS	濁度	Cs-134	Cs-137	Sr-90
調査地点	緯度	経度	日	時刻		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mS/m)		(mg/L)	(mg/L)	(度)	(Bq/L)	(Bq/L)	(Bq/L)
Ⅱ－1（表層）	37.4203°	140.1008°	R5.8.23	10:03	6.9	<0.5	1.7	8.0	11.7	0.06	0.8	<1	0.4	N.D. (0.0014)	0.0044	－
Ⅱ－1（下層）				10:05	6.9	<0.5	2.4	8.5	11.8	0.06	1.1	<1	0.6	N.D. (0.0013)	0.0039	0.00068

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜猪苗代湖(北岸)Ⅰ・猪苗代湖(南岸)Ⅱ 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2～75mm) (%)	粗砂 (0.85～2mm) (%)	中砂 (0.25～0.85mm) (%)	細砂 (0.075～0.25mm) (%)	シルト (0.005～0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
Ⅱ－1	37.4203°	140.1008°	R5.8.23	10:35	6.9	434	22.5	0.9	1.9	2.810	2.5	3.7	45.4	43.8	1.2	3.4	0.26	9.5	0.27	18	N.D. (0.12)

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
I-1 I-2 (北岸)	湖内 および 長瀬川	37. 5047° 37. 4995°	140. 1143° 140. 1409°	R5. 8. 23	節足動物	昆虫	トンボ	エゾトンボ	Macromia amphigena amphigena	コヤマトンボ	23	0. 013	幼虫（ヤゴ）	—	—	N. D.	N. D. (2. 7)	N. D. (2. 3)	—
					節足動物	昆虫	トンボ	サナエトンボ	Sieboldius albardae	コオニヤンマ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サナエトンボ	Asiagomphus melaenops	ヤマサナエ									
					節足動物	軟甲	エビ	アメリカザリガニ	Procambarus clarkii	アメリカザリガニ	8	0. 12	成体	—	—	2. 8	N. D. (0. 48)	2. 8	—
					節足動物	軟甲	エビ	ザリガニ	Pacifastacus leniusculus trowbridgii	ウチダザリガニ	29	0. 16	未成体/成体	—	—	2. 5	N. D. (0. 43)	2. 5	—
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	Palaemon paucidens	スジエビ	163	0. 072	未成体/成体	—	—	3. 3	N. D. (0. 78)	3. 3	—
					軟体動物	腹足	盤足目	カワナ	Semisulcospira libertina	カワナナ	19	0. 0086	未成体/成体	—	軟体部	3. 7	N. D. (3. 7)	3. 7	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Opsariichthys platypus	オイカワ	4	0. 056	未成魚/成魚	—	—	2. 8	N. D. (0. 95)	2. 8	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Acheilognathus rhombeus	カネヒラ	3	0. 048	未成魚	—	—	1. 6	N. D. (1. 1)	1. 6	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Gnathopogon elongatus elongatus	タモロコ	22	0. 13	未成魚/成魚	—	—	2. 9	N. D. (0. 59)	2. 9	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Slender bitterling	ヤリタナゴ	44	0. 058	未成魚/成魚	—	—	2. 0	N. D. (0. 94)	2. 0	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	Gymnogobius urotaenia	ウキゴリ	102	0. 30	未成魚	—	—	3. 2	N. D. (0. 39)	3. 2	—
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	Silurus asotus	ナマズ	3	0. 64	未成魚	ジミ・モリアカイ、ヤリタナゴ・ヨシホリ属	内臓除去	3. 1	N. D. (0. 31)	3. 1	—
					粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0. 24	—	—	—	7. 7	N. D. (0. 79)	7. 7	—
J-1 (南岸)	湖内 および 鬼沼周辺	37. 4203°	140. 1008°	R5. 8. 23	藻類・植物	—	—	—	—	プランクトン（浮遊藻類）	—	0. 019	—	—	—	N. D.	N. D. (2. 1)	N. D. (1. 6)	—
				R5. 8. 22	藻類・植物	単子葉植物	オモダカ	トチカミ	Elodea nuttallii	コカナダモ	—	0. 27	—	—	—	3. 4	N. D. (0. 69)	3. 4	—
				R5. 8. 23	節足動物	昆虫	トンボ	エゾトンボ	Epophthalmia elegans	オオヤマトンボ	58	0. 027	幼虫（ヤゴ）	—	—	2. 7	N. D. (1. 3)	2. 7	—
					節足動物	昆虫	トンボ	トンボ	Deielia phaon	コフキトンボ									
					節足動物	昆虫	トンボ	ヤンマ	Anax parthenope julius	ギンヤンマ									
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	Palaemon paucidens	スジエビ	372	0. 19	成体	—	—	7. 5	N. D. (0. 58)	7. 5	—
					軟体動物	二枚貝	イシガイ	イシガイ	Sinanodonta japonica	タガイ	14	0. 83	成体	—	軟体部	0. 50	N. D. (0. 26)	0. 50	—
					軟体動物	腹足	原始紐舌	タニシ	Sinotaia quadrata histrica	ヒメタニシ	30	0. 031	未成体/成体	—	軟体部	4. 9	N. D. (1. 7)	4. 9	—
					軟体動物	腹足	原始紐舌	タニシ	Cipangopaludina chinensis laeta	マルタニシ	1	0. 020	成体	—	軟体部	6. 7	N. D. (2. 1)	6. 7	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Carassius auratus	ギンブナ	14	3. 8	成魚	不明消化物	内臓除去	16	N. D. (1. 2)	16	0. 45
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Cyprinus carpio	コイ	1	1. 0	成魚	不明消化物	内臓除去	1. 4	N. D. (0. 33)	1. 4	0. 21
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	Hemibarbus barbus	ニゴイ	2	1. 7	成魚	不明消化物	内臓除去	20	N. D. (1. 4)	20	0. 39
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ギンフィッシュ	Micropterus dolomieu	コクチバス	3	1. 6	成魚	空胃	内臓除去	15	N. D. (1. 4)	15	0. 26
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	Gymnogobius urotaenia	ウキゴリ	10	0. 024	未成魚	—	—	7. 8	N. D. (1. 5)	7. 8	—
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	Silurus asotus	ナマズ	1	0. 92	成魚	空胃	内臓除去	20	N. D. (3. 5)	20	0. 22

- ※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
- ※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
- ※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。
- ※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。
- ※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。
- ※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
- ※7：N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
- ※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。